

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
しん 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

南知多町も社会保障制度の見直し 充実を

愛知県各地で進む具体的な社会保障の充実(自治体キャラバン)

愛知県社会保障推進協議会は、毎年秋により良い社会保障の在り方を求めて、県内の各自治体と懇談を進めています。この取り組み「自治体キャラバン」は、今年も10月18日から21日まで行われました。内田議員は、リモート懇談の東浦町を除き、知多半島9市町村と豊明市の懇談に参加し、各市町の介護・国保・生活保護・就学支援等の社会保障の実績・改善の実態を把握することができました。その内容を自治体キャラバン資料からお知らせします。



(内海)

子ども医療費無料化

先進的に導入の南知多町

南知多町は、県内でも率先してH29年から18歳までの入院・通院の医療費無料化を実現しました。令和3年度の対象は1717人で、子ども・保護者に喜ばれています。

キャラバンでは、令和4年度までに県内で20自治体となり、武豊町も来年度から入院・通院も18歳まで無料となる予定です。南知多町は今後、東海市が実施している入院費大学生までの無料拡大が求められます。

11月から高齢者高額療養費

申請手続き簡素化

国が70歳から74歳について2度目以降の申請を不要とする高額療養費の支給手続き簡素化を通知(2017年3月31日)したことを受けて、キャラバンや内田議員は、支給申請の「簡素化」を要望してきました。さらに厚労省は、2021年3月市町村の判断で、70歳未満も簡素化できるように、国保法施行規則の省令を改正しました。



南知多町も今まで高額療養費の申請手続きはそのつど必要でした。しかし、今回のキャラバンで、74歳までの申請を本年11月から簡素化することを明言しました。高額療養費の申請簡素化は、被保険者の利便性向上、市町村の事務負担軽減、郵送費削減のメリットもあります。

就学援助基準を上げ 支給対象を拡げて!

豊明市は、昨年度より対象を生活保護基準額の1.5倍以下の世帯に拡大しました。生活保護基準額が減額されても、影響を受けないように対応しています。南知多町は1.3倍です。また、豊明市では、南知多町で支給対象でない「クラブ活動費、PTA会費、生徒会費、卒業アルバム代等」も援助の対象としています。オンライン学習も本格的に実施されれば、その実情を踏まえて支給内容を拡充していくことです。

南知多町の令和3年度の要保護・準要保護児童・生徒は102人です。

4倍にしてみても貧困家庭の子どもたちに手を差し伸べるべきです。卒業アルバム代ぐらいいは支給してもらいたいものです。



障がい者控除認定書

介護認定者には自動発行を

確定申告で喜ばれている介護認定者の障がい者控除認定書の発行数は、武豊町・阿久比町はダントツに多くすくれています。

武豊町では、本年度要介護1の認定者は1012名にもかかわらず、1503名の障がい者控除認定書を発行しています。発行要件は要介護1以上が原則ですが、医師の判断により、要支援1・2の方にも一部発行されていて喜ばれています。

阿久比町も同じように、要介護1の認定者は731名ですが、843名の控除認定書の発行をする積極的な要介護者支援をしています。

南知多町は、要介護1が779名いるのに、昨年度認定者のみ通知を送っているため、100名しか発行していません。基本的に窓口に来て申請をしないと、発行しない行政が続いているためです。南知多町は、武豊町・阿久比町を積極的に見習うべきです。

(川柳コーナー)

安売りを待つて来店高齢者

物価高が止まらない。防衛費は簡単に倍にすることを決めておいて、社会保障費はどんどん下げる。あげくの果てに、消費税をまた上げる。これまで出ていくとか。年金生活の高齢者は、安くなる時間を見て、スーパーで買い物しているのです!